



「森の家」冬期の開館時間

旭山記念公園内「森の家」、冬期は、毎週土日及び祝日、10時～16時開館です。

「スノーキャンドルの明かりをともそう」が行われました

阪神淡路大震災で犠牲になられた方々への追悼と被害に遭われた方々を応援することから全国で始まった「スノーキャンドルの明かりをともそう」。

旭山では今年、あの日からちょうど20年となる2015年1月17日に行われました。

午後から参加者がレストハウスの周りにスノーキャンドルを作り始めましたが、途中から吹雪きで50m先も見えない大荒れの天気。それでもなんとか16時半頃からキャンドルに明かりをともしました。当初はバケツを用いてのキャンドル作りでしたが、風が強いため、雪山に穴を掘ってキャンドルを入れてそこに火をつける方法に切り替えたのが奏功し、風は強かったものの、キャンドルの炎はほとんど消えずにともすことができました。

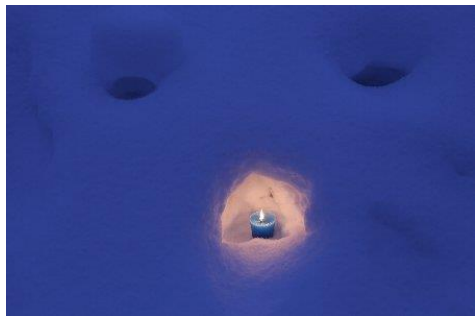
しかし、立っているだけでもつらい猛吹雪、当初予定を切り上げ17時頃に終了。

吹雪の中でキャンドルを消し、残りを集めることがこの日の最も大変な作業になりました。

参加された方々、お疲れ様でした、そしてありがとうございます。

気持ちを伝えることはできたのではないかと思います。

「スノーキャンドルの明かりをともそう」は来年も行います。



「旭山冬のフェスティバル 2015」2月11日（予告）

「旭山冬のフェスティバル 2015」を行います。

今年のプログラムは、冬の旭山名物「イグルー作り」、「スノーシュー自然観察」(午前と午後2回)、今年初登場「花炭作り」、バーニングペンなど。

防寒対策をしっかりとした上でお気軽にお越しください。

●2015年2月11日(水・祝)「森の家」集合

9時半受付開始、10時～14時半頃まで

■参加費:大人300円、中学生以下200円、

未就学児無料、事前申し込みご不要

参加費には豚汁1杯が含まれています



3月7日(土)「スノーシューで森を歩こう」を行います(予告)

スノーシューをはいて森の中を歩きます。

夏には行けない場所、見られない風景、手の届かない木の枝など。

スノーシューで歩くと新鮮な気分になりますよ。ご参加お待ちしております。

●2015年3月7日(土) 9時～11時頃まで

旭山記念公園「森の家」集合、出発、解散

■参加費お一人様 100円(保険代として)

※イベントの際のスノーシューは無料で貸し出しします。

※スノーシューをお持ちの方はご持参いただいても構いません。

◎事前申し込みご不要、当日直接お越しください(事前ご予約も承ります)



スノーシュー貸し出し行っています

「森の家」ではこの冬も1足100円、土日祝日の10時～14時 時間制限なし

(ただし15時頃までに「森の家」にお戻りください)

大きさはS(60kgまで)、M(80kgまで)、L(それ以上)の3種類あります。ぜひご利用ください。

未年に山で見つけた羊の縁起物！？

未年に山で羊の縁起物を見つけました！！ 右の写真をご覧ください。

オニグルミの冬芽(赤丸で囲んだ部分)と葉痕(緑丸で囲んだ部分)です。

葉痕(緑丸)が羊の顔に見えませんか？ 見えますよね！

しかしこれ、猿の顔に見えるという人もいます。

ん、ということは、来年の縁起物でもありますね、こいつは春から・・・

樹木の冬芽や葉痕は、動物の顔をはじめいろいろなものに見えて面白いですよ。

緑が少なく花もない雪国の冬は、冬芽観察も楽しみのひとつです。



旭山の鳥情報板 2015年2月

◆冬鳥の状況・・・ツグミ:1月中旬まで30～50羽の群れが滞在していましたが、下旬に数羽に減りました。

・ヒレンジャク:1月中旬にはまだ10羽ほどがいましたが下旬には見られなくなりました。

・キレンジャク:昨年は2月に群れが来たので今後要注意。

・ベニヒワ(右写真=雌):1月下旬に数羽に落ち着きました。

・マヒワとウソ(亜種ウソ)は割とよく声が聞こえ、時々近くで見られます。

◆その他・・・カケスが今年は少ないです。・キバシリ:囀りを始めました。

・エナガ(亜種シマエナガ):1月下旬からまた4、5羽の群れよく出ています。

・キクイタダキ:「ミュンヘンの森」や吊り橋付近の松で見られます。・クマゲラ:1月も出現少なかったです。



編集後記

今年の1月は気温が高く、真冬日にならない日が記録的に多かったそうです。一方で積雪は多く、1月の旭山は歩きにくい思いをされた方も多かったと思います。無理せず、安全には気をつけて活動ください。(編集人:皆川昌人)



公式サイト

「アカゲラ通信」第15号 2015(平成27)年2月1日発行

発行:(公財)札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所:〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先:電話 011-200-0311(土日祝日 10時～16時) FAX011-200-0351

<http://www.sapporo-park.or.jp/asahiyama/>